

こうふ未来ミーティング

—コロナ禍における未来に向けたまちづくり—

次 第

1. 地区からの挨拶
2. 市長説明
3. 意見交換



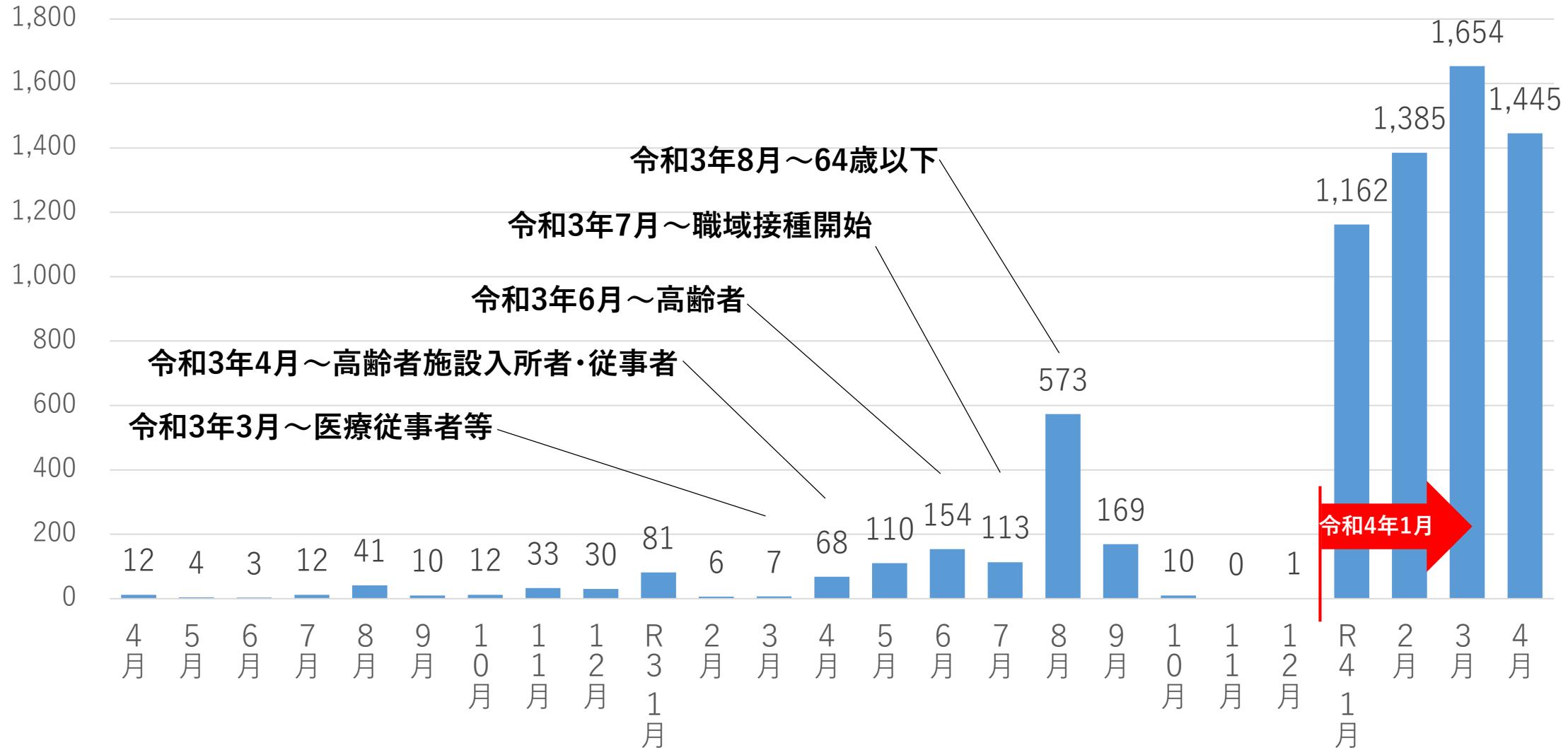
目 次

1. 「安心」 コロナ禍の暮らし
2. 「安全」 災害に備えた暮らし
3. 「健康」 元気な暮らし
4. 「連携・協働」 未来に向けて

1. 「安心」コロナ禍の暮らし

甲府市における感染状況

甲府市 新型コロナウイルス感染症陽性者数



ワクチン接種と感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて

①ワクチン接種



甲府市では…

- ・接種の早期開始（接種時期の前倒し）
- ・オンライン予約の代行
- ・ドライブスルー接種の実施 など

②感染予防

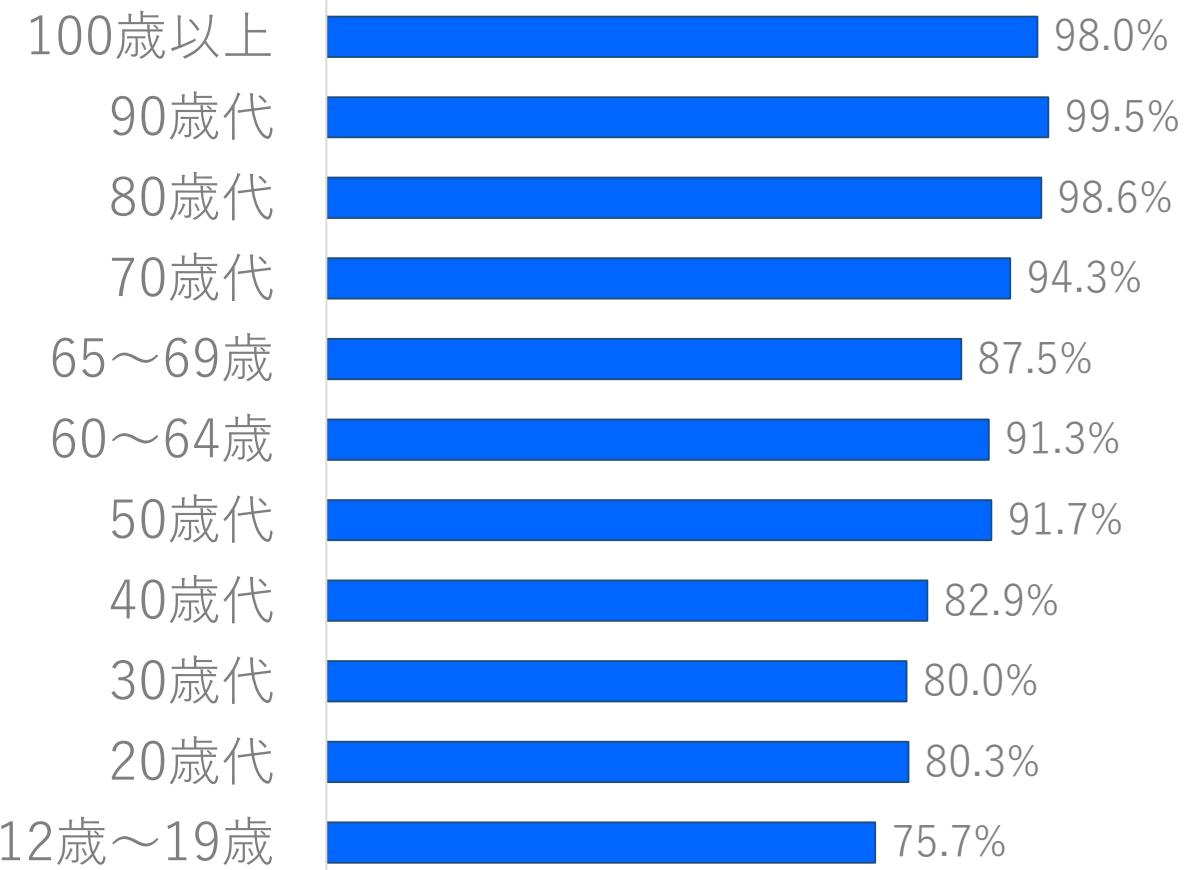


甲府市では…

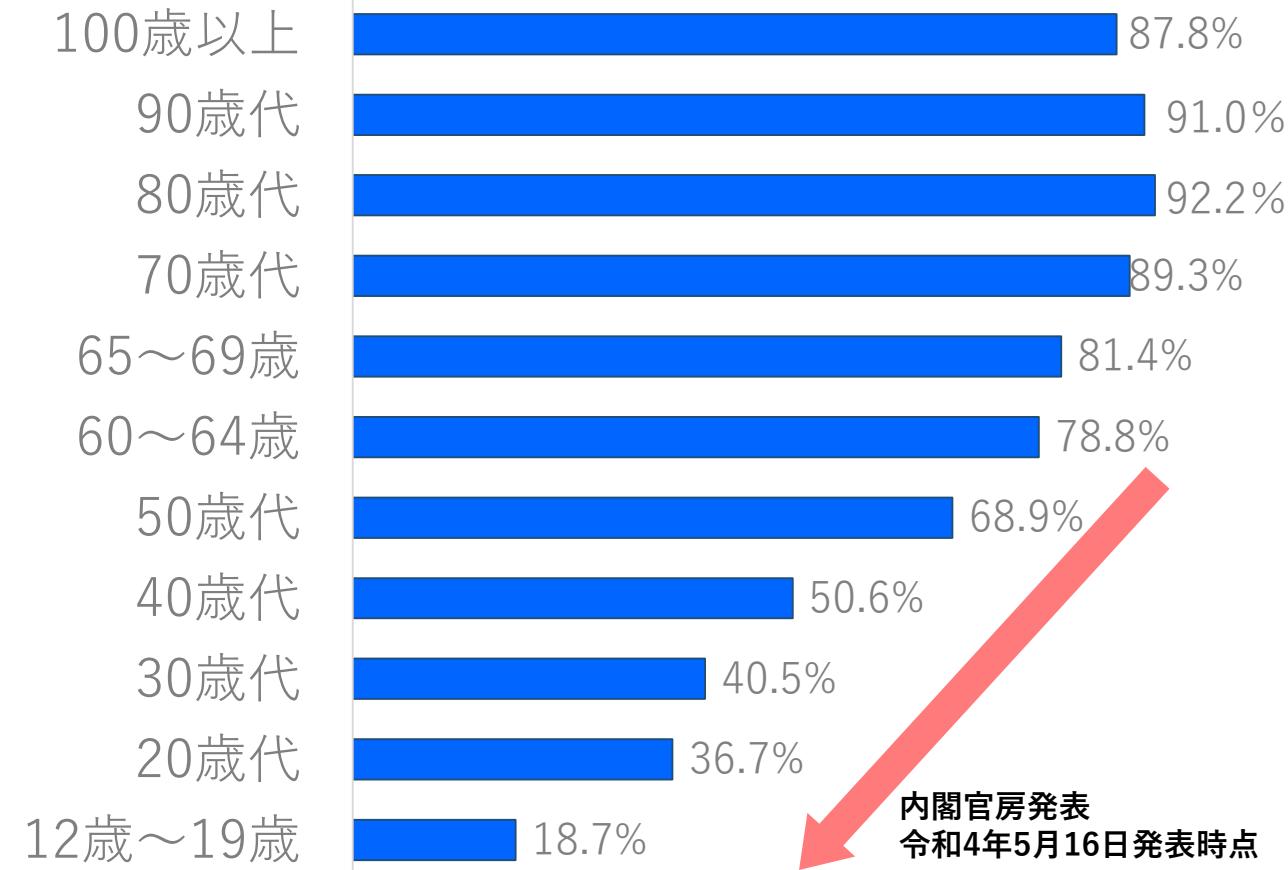
- ・市独自の無症状者PCR検査 など

年代別の接種率（全国）

2回接種完了者



3回目接種完了者



内閣官房発表
令和4年5月16日発表時点

ワクチンの効果は時間が経つと低下してしまうため、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、2回目接種を完了したすべての方に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています。

ワクチン接種の今後の予定

12歳以上の3回目接種について

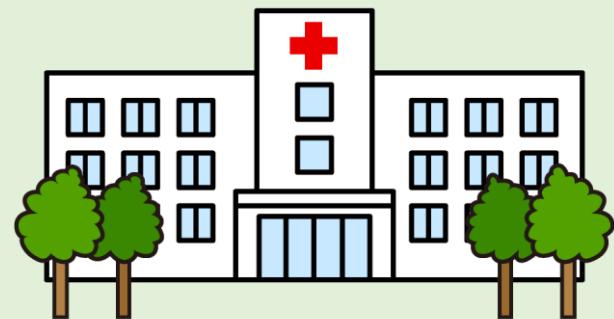
- 昨年12月までに2回目接種を完了した方 ➔ すでに接種券を送付済です。
- 今年1月以降に2回目接種を完了した方 ➔ 概ね5か月後に接種券を送付します。

12歳以上のワクチン未接種の方

- すでに接種券を送付済です。

5歳～11歳の1・2回目接種について

- すでに接種券を送付済です。



予約方法

集団接種・総合病院 ➔ オンライン予約またはコールセンター(0120-327-198)

市内協力診療所 ➔ 電話のほか、通院時に予約の相談をしてください。

新型コロナウイルス感染症への対応

コロナの脅威に対して、これまで…

中核市の強み

「保健所機能を有する健康支援センター」を
公衆衛生の拠点



- 「帰国者・接触者相談センター」の設置（保健所内）など
- 新型コロナウイルス感染症に関する対応策
 - ▶ 感染拡大の防止と対策機能の強化
 - ▶ 市民生活への影響の抑制
 - ▶ 経済活動の不安の縮小化

各局面に応じた

約190の対応策

新型コロナウイルス感染症に関する対応策（一例）

▶ 感染拡大の防止と対策機能の強化

- ・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の着実な推進
- ・甲府市医師会との連携によるPCR検査体制の整備
- ・自治会における感染予防物品購入への補助
- ・消防団に対する感染予防物品の配備
- ・無症状者のPCR検査の実施

など

コロナで影響を受け
やすい方々への対応

▶ 市民生活への影響の抑制

- ・市税・保険料の納付相談や徴収猶予
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金の支給
- ・子ども就学支援給付金の支給
- ・子育て世帯への臨時特別給付金の現金支給

・こうふ赤ちゃん応援給付金の支給

など

新型コロナウイルス感染症に関する対応策（一例）

事業所・飲食店等への
対応も充実

▶ 経済活動の不安の縮小化

- ・「事業継続支援金」の支給
 - ・「テイクアウト支援事業」の実施
 - ・「観光事業者等衛生対策補助事業」の実施
 - ・市民の日常生活を支える移動手段（バス・タクシー等）の確保
 - ・「がんばろう甲府！最大30%戻ってくるキャンペーン」の実施
 - ・「がんばろう甲府！グリーン・ゾーン応援金」の支給
 - ・「まん延防止協力事業者応援金」の支給
- など



感染状況や経済情勢などを見極めつつ、
今後も適時・的確な事業を展開

市民の皆様の暮らしを守る支援

感染かなと感じたら…

○甲府市受診・相談センター

対応時間：24時間対応（土日・祝日・年末年始含む）電話：055-237-8952

ワクチンを接種したい…

○甲府市新型コロナワクチン接種コールセンター

受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分 電話：0120-327-198（フリーダイヤル）

○ワクチン接種時のタクシー移動支援

自宅と接種会場間のタクシー移動にかかる運賃を740円（初乗り運賃相当）割引

○聴覚・言語障がいの方のFAX予約

予約シート（市指定）をワクチン接種コールセンターに送付 FAX：055-242-6178

市民の皆様の暮らしを守る支援

暮らしに不安を感じたら…

○甲府市相談先案内専用ダイヤル

受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分 電話：055-237-5086

生活の支援が必要だ…

○臨時特別給付金

コロナの影響により家計が急変した世帯等に対し、10万円／世帯を給付

国制度を拡充



○こうふ臨時特別給付金

国の給付の対象外となる課税者の扶養となっている非課税世帯などを対象

○住居確保給付金

離職・廃業等により、住居を喪失するおそれのある方の原則3か月間の賃貸住宅等の家賃を支給

2. 「安全」 災害に備えた暮らし

豪雨災害の激甚化による水害リスクへの対応

近年、毎年のように台風・豪雨が猛威を振るっており、大規模災害は身近な地域でも発生している。

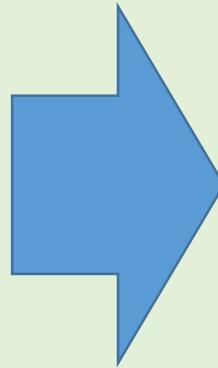
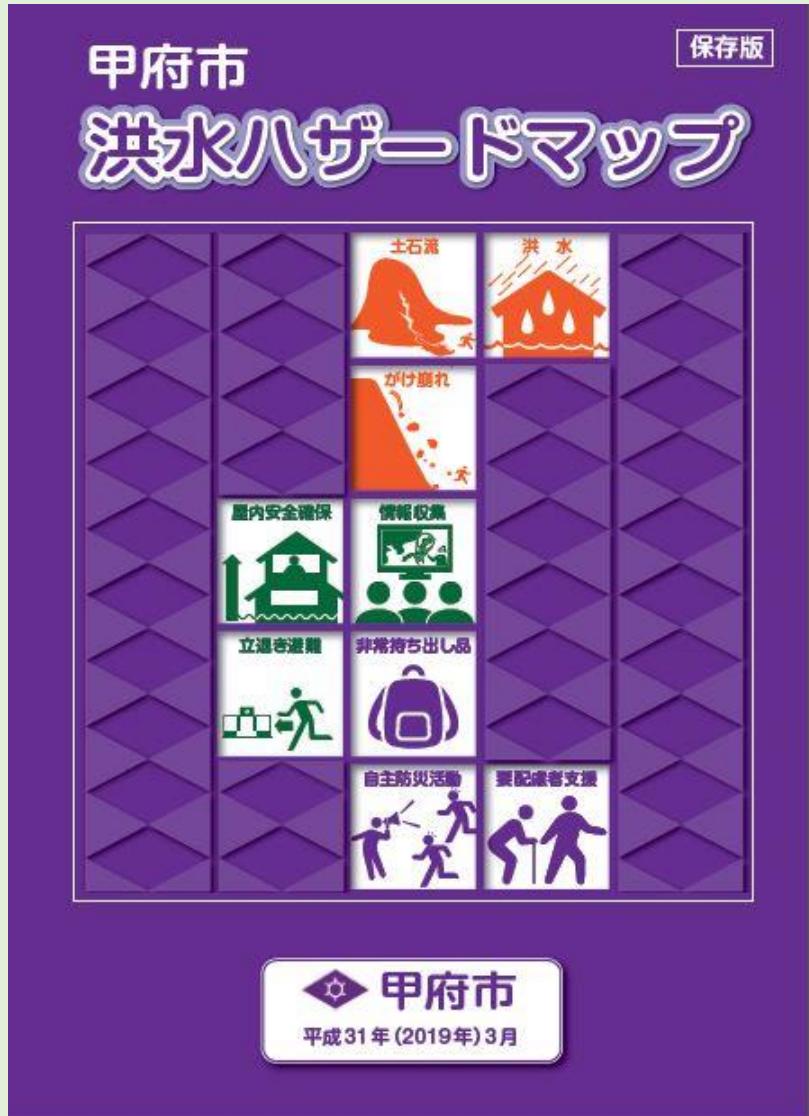


千曲川の氾濫（長野市）令和元年10月

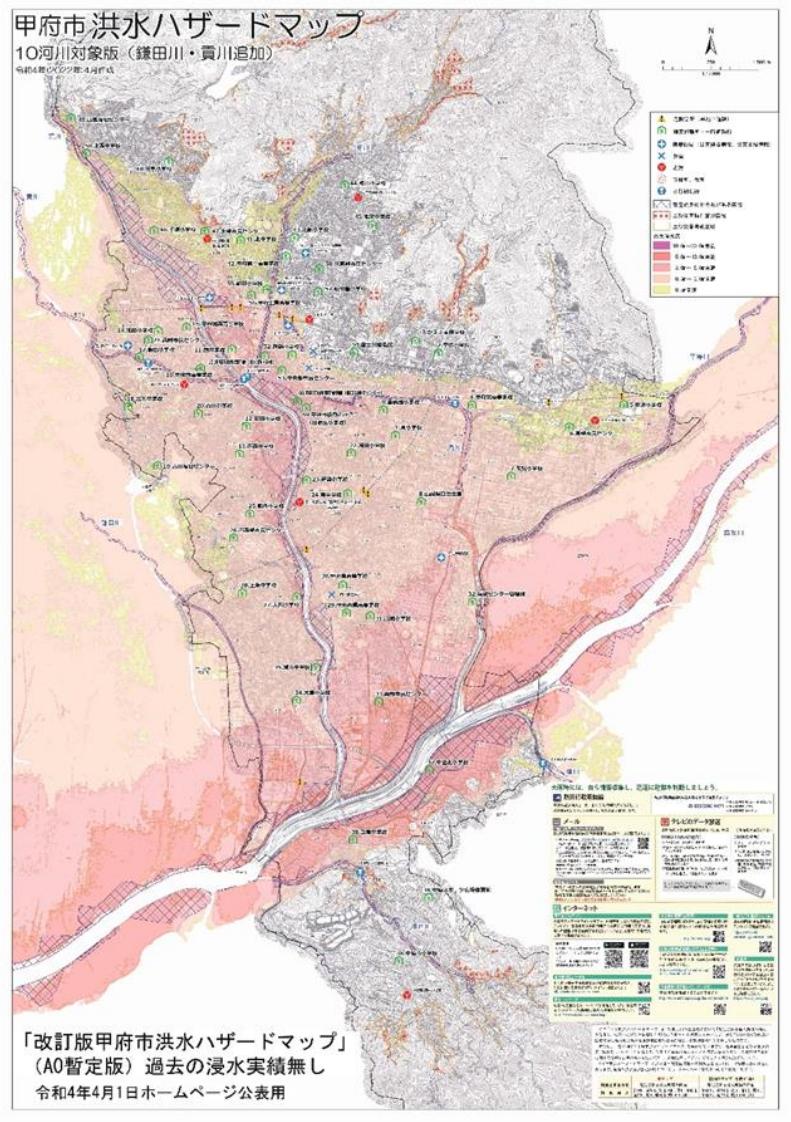


伊豆山の土石流（熱海市）令和3年7月

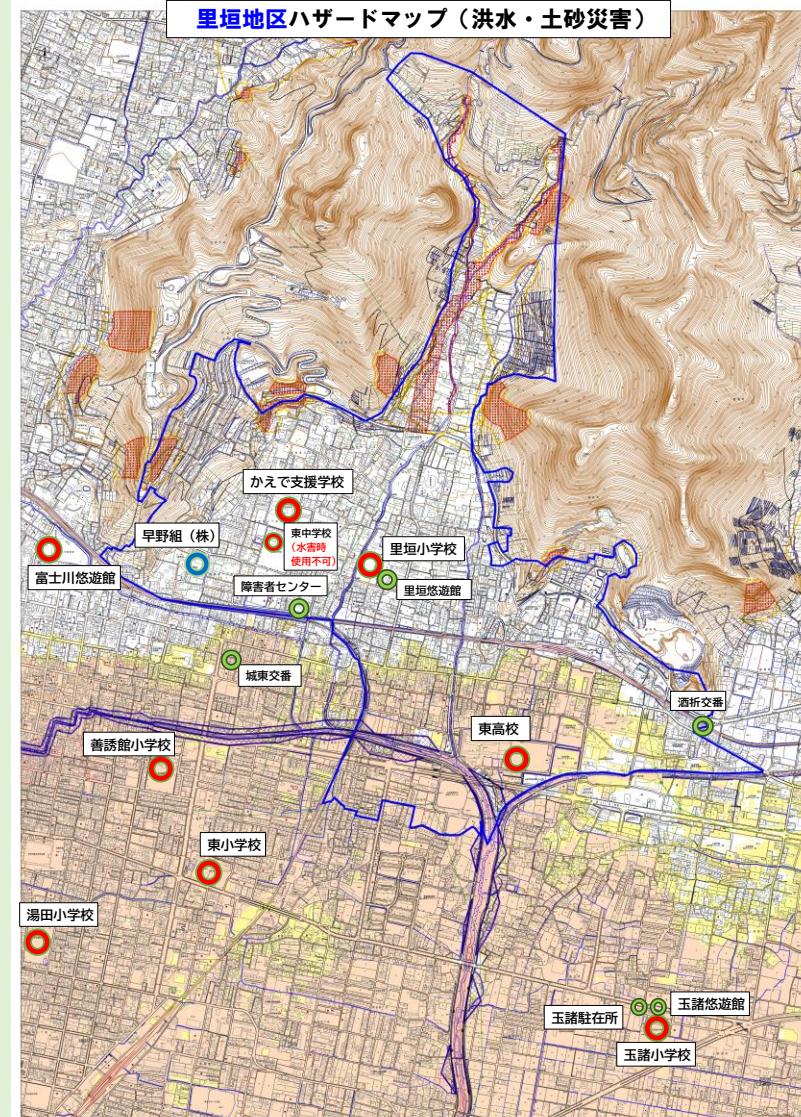
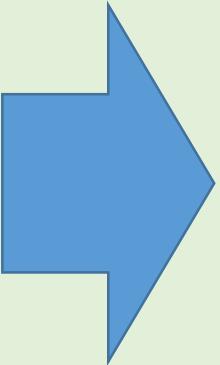
甲府市洪水ハザードマップの改訂



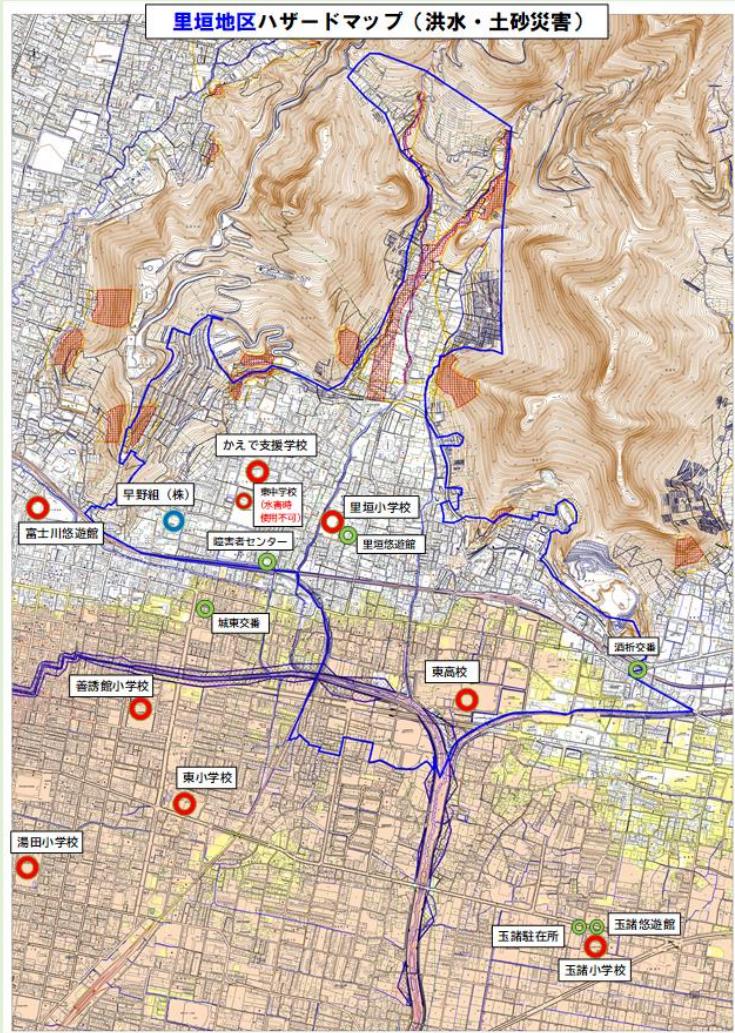
甲府市全体と里垣地区の状況



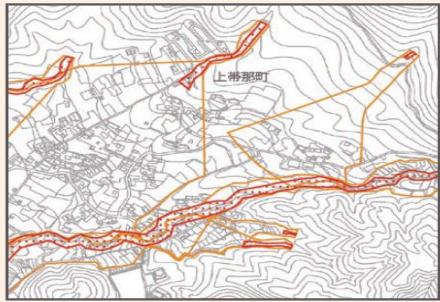
里垣地区を
拡大すると



里垣地区の水害時の避難



■■■■ 土砂災害特別警戒区域
■■■ 土砂災害警戒区域



➡ 家屋流失のおそれがある区域

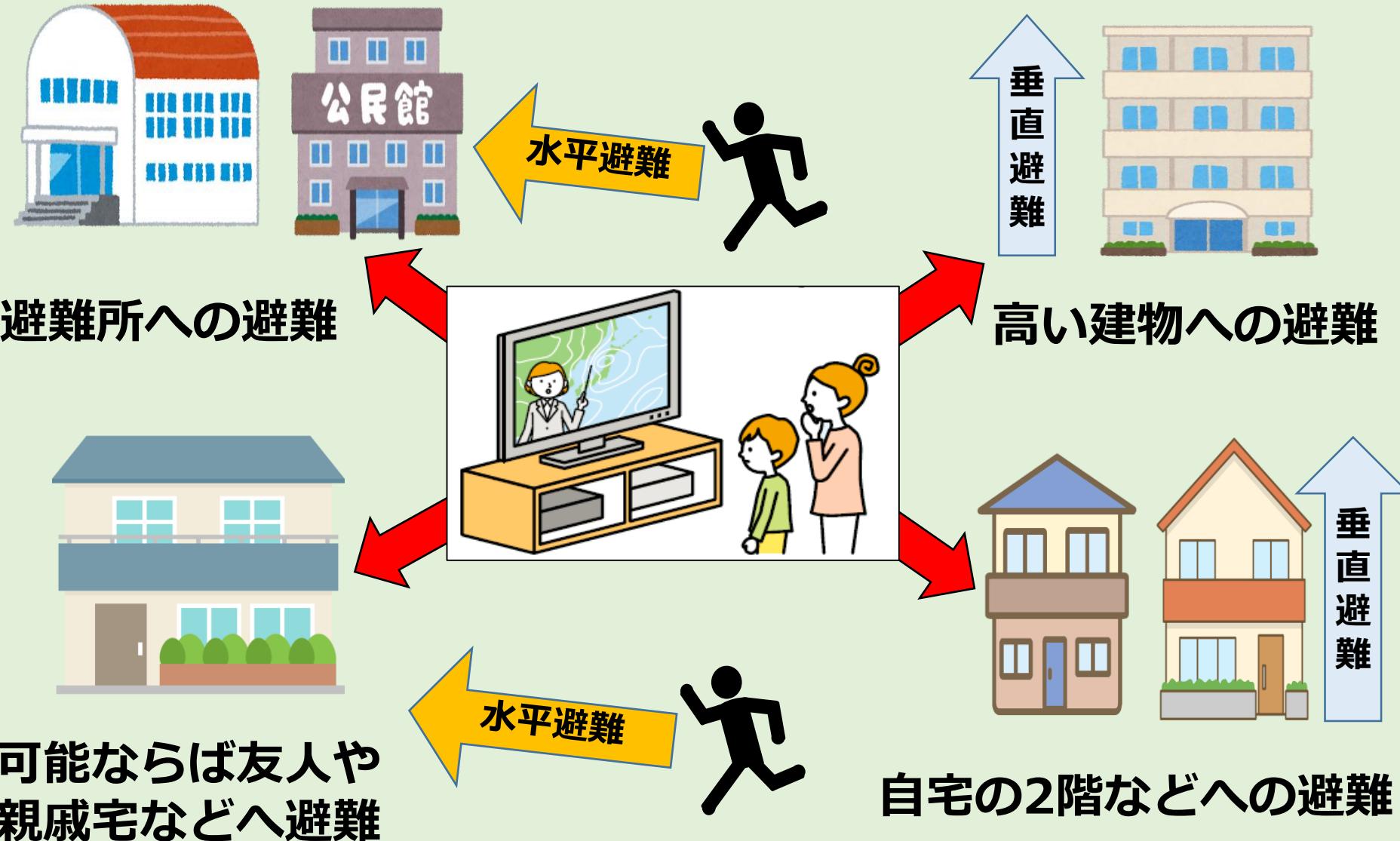


立退
避難

原則として
立退
避難

自宅
待機

避難先の検討（分散避難）



避難行動計画（マイ・タイムライン）の作成

記入例

わたしの避難行動計画（マイ・タイムライン）					
警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	市民に行動を促す情報 ※警戒レベル3から市が発令します				
気象情報・水位情報など	大雨	早期注意情報	大雨注意報	大雨警報	土砂災害警戒情報
	土砂灾害				大雨特別警報
	洪水		洪水注意報	洪水警報	氾濫危険情報
	指定河川洪水予報		氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫発生情報
	河川水位情報		氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
	(暴風)	早期注意情報	強風注意報	暴風警報	暴風特別警報
必要な行動	・気象情報、避難情報を確認する ・避難経路の確認、非常用持ち出し品の確認などの避難準備			高齢者などの避難に時間がかかる方は危険な場所から避難	命の危険直ちに安全確保！
わたしの避難先	◎避難準備開始 ◎避難開始 ★テレビなどで台風の進路を確認 ★避難しやすい服に着替える ★ハザードマップを再確認 ★河川の水位情報を確認 ★庭の点検・片付けをする ★防災アプリで避難情報を確認 ★家族の予定を確認 ★携帯電話の充電				
わたしの行動	レベル4 全員避難！				
避難先までの時間	避難の準備 <input type="checkbox"/> 避難先・避難経路の確認 <input type="checkbox"/> 必要な物の買い物 <input type="checkbox"/> 火の元・戸締り・ブレーカー 非常用持ち出し品・備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> 食料・飲料水 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 雨具・着替え				
避難先までの時間	避難の準備 <input type="checkbox"/> 避難先・避難経路の確認 <input type="checkbox"/> 必要な物の買い物 <input type="checkbox"/> 火の元・戸締り・ブレーカー 非常用持ち出し品・備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> 食料・飲料水 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 雨具・着替え				
避難先までの時間	避難の準備 <input type="checkbox"/> 避難先・避難経路の確認 <input type="checkbox"/> 必要な物の買い物 <input type="checkbox"/> 火の元・戸締り・ブレーカー 非常用持ち出し品・備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> 食料・飲料水 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 雨具・着替え				

※マイ・タイムラインは、あくまで行動の目安です。避難情報や気象情報をこまめに確認し、状況に合わせて措置変更に行動してください。

水害避難の地区研修会を開催

- 水害時における避難方法や新たなハザードマップの改訂内容を説明
- 市内 30 地区（既に実施した玉諸地区を除く）を令和 5 年度までに順次実施
- ハザードマップに追加された鎌田川・貢川周辺や、洪水時の影響が大きいエリアを優先し実施

玉諸地区で実施した研修会の様子



コロナ禍での受付・誘導訓練



水害避難方法などを説明



段ボールベット作成訓練

3. 「健康」 元気な暮らし

中核市への移行と「健康支援センター」の設置

「健康都市こうふ基本構想」H30.3

「人」の健康づくり
[一人ひとりが、元気に！]
「地域」の健康づくり
[地域社会が、元気に！]
「まち」の健康づくり
[甲府市が、元気に！]

みんなが健康で、笑顔が絶えない、「元気Cityこうふ」を目指す

中核市への移行（2,549項目の事務）

甲府市健康支援センターの設置 H31.4

甲府市保健所 + 甲府市保健センター

「健康都市宣言」R1.9



健康都市宣言

自分の健康は自分で守り、日頃から心と体の健康管理に努めます。

家庭や学校での健康教育を通じ、子どもたちの健康づくりに努めます。

地域の人々の交流により仲間意識を高め、
地域全体で協働による健康づくりに努めます。

地域と企業が連携し、地域ぐるみで健康に働く環境づくりに努めます。

良好な生活環境の維持向上を図り、
市民と地域の健康づくりを応援するまちの実現に努めます。

健康都市宣言（1）

自分の健康は自分で守り、
日頃から心と体の健康管理に努めます。

- 青年期・壮年期・高齢期における健康づくりの推進
 - ・健(検)診
がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診 など
 - ・フレイル予防対策
歯つらつ歯っぴーキャラバン など
- ・健康ポイント(R3新規)
- ・「健康づくり同窓会」(R4新規)
- ・国保加入節目年齢者の特定検診無料化(R4新規)



健康都市宣言（2）

家庭や学校での健康教育を通じ、
子どもたちの健康づくりに努めます。

- 妊娠期・子育て期の親と乳幼児期の健康づくりの推進
 - ・子育て世代包括支援センター
 - ・マイ保健師 など
- 少年期の健康づくりの推進
 - ・食育推進 ・プレイリーダーの育成 など



おしろらんど(R3新規)

おうちdeホッとママケア(R4新規)

助産師による第一子新生児訪問(R4新規)



健康都市宣言（3）

地域の人々の交流により仲間意識を高め、
地域全体で協働による健康づくりに努めます。

- 社会全体でお互いの健康を支え合う
 - ・食生活改善推進員連絡協議会、愛育会、保健計画推進協議会などの**地域団体との協働**
 - ・地区担当保健師
 - ・食品リスクコミュニケーション養成講座 など
 - ・健康リーダー養成講座(R3新規)



健康都市宣言（4）

地域と企業が連携し、地域ぐるみで
健康に働く環境づくりに努めます。

- 社会全体でお互いの健康を支え合う
 - ・働く世代の「健康づくり講座」
 - ・受動喫煙対策
- ・健康チャレンジ表彰(R3新規)



健康チャレンジ表彰
【団体・グループ部門】

健康都市宣言（5）

良好な生活環境の維持向上を図り、
市民と地域の健康づくりを応援するまちの実現に努めます。

- 難病患者等の支援
 - ・医療費助成 など
- 感染症対策
 - ・予防接種 ・結核対策 DOTS支援 など
- 医療環境の充実
 - ・救急医療体制の整備 など
- 生活衛生環境の確保
 - ・猫の不妊・去勢手術費補助事業 など



健康チャレンジ表彰 受賞団体の取組

地域において、住民の健康づくりに熱心に取り組む団体を表彰！！

最優秀賞

住吉地区 青少年育成推進協議会家庭部会

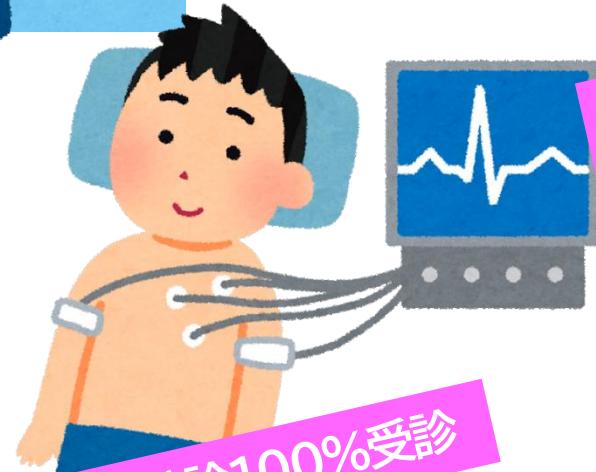


健康チャレンジ表彰 受賞団体の取組

従業員や家族などの健康づくりに積極的に取り組む事業所を表彰！！



スポーツ大会



定期健診100%受診

最優秀賞

株式会社早野組

インフルエンザ予防
接種全額補助



助成金



禁煙外来の全額助成

里垣地区での健康づくりの取組

里垣地区

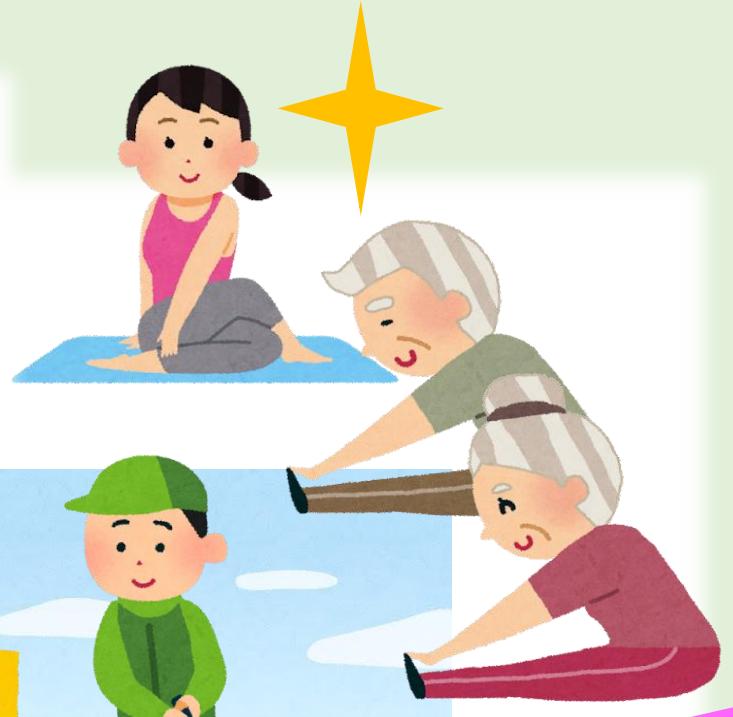
出張保健室での健康相談



「食推だより」の発行



グランドゴルフ

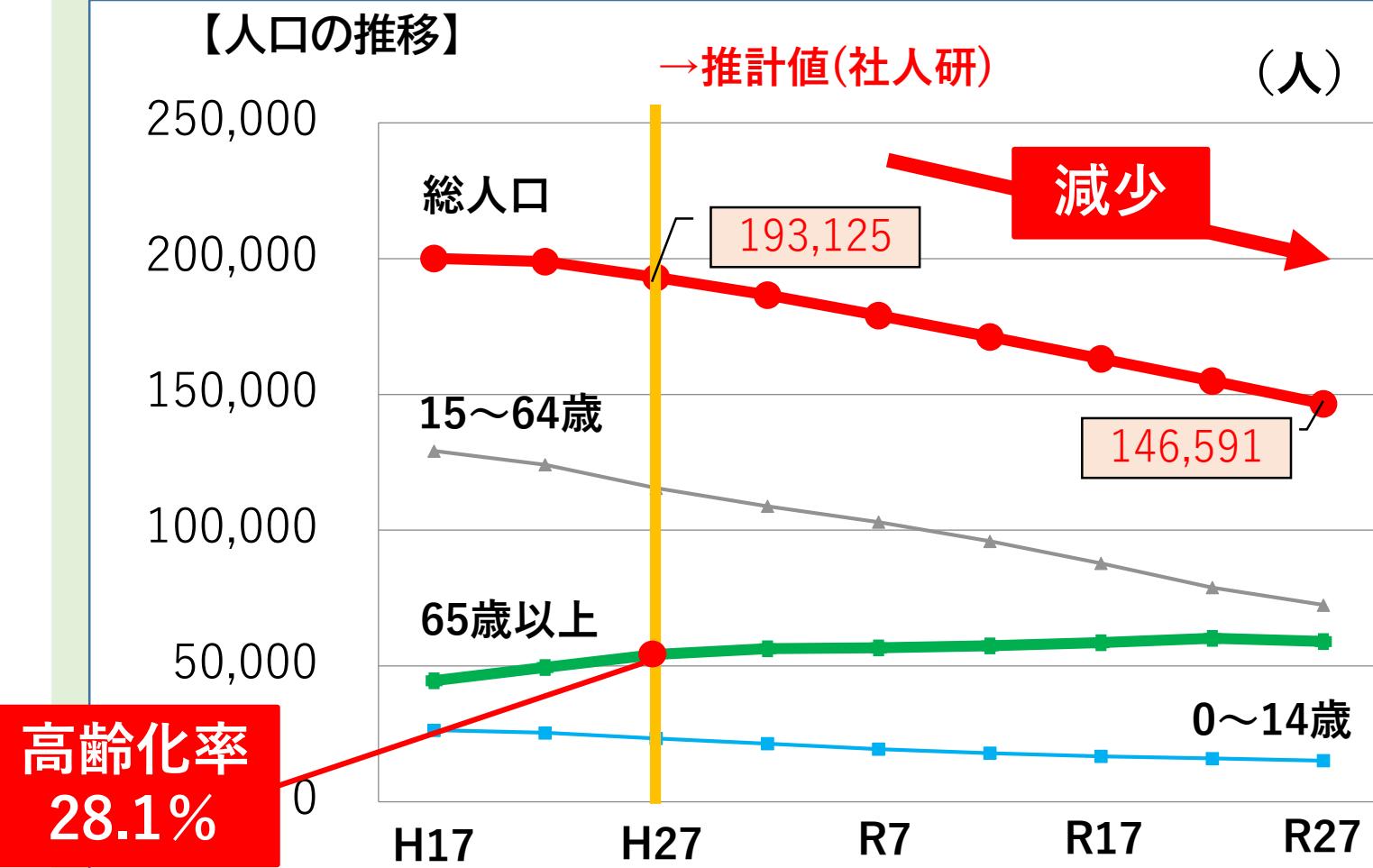


健康ヨガ

4. 「連携・協働」未来に向けて

甲府市における人口の推移

人口の減少により地域の担い手が不足



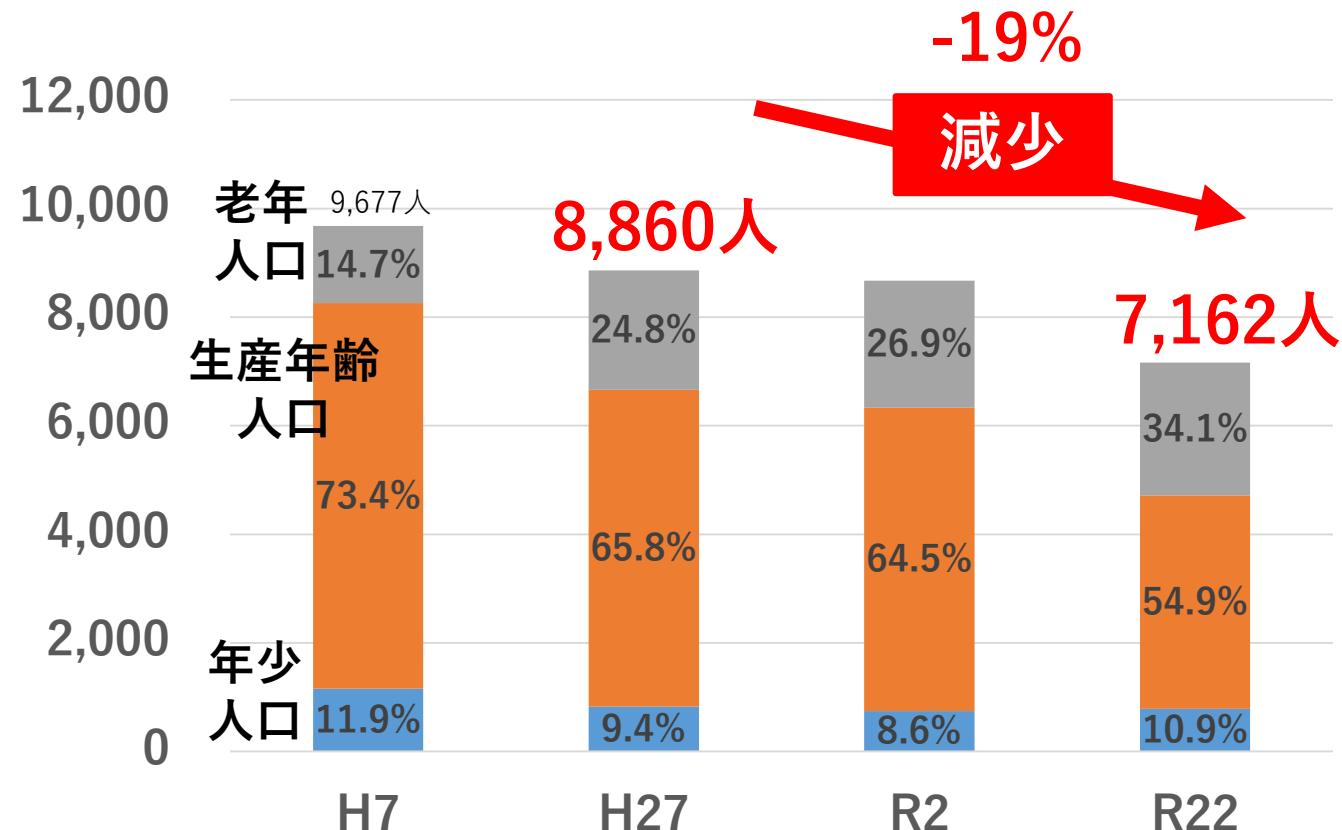
○老年人口が増加する一方、年少人口・生産年齢人口が減少しており、
平成27年の高齢化率は28.1%。 国の推計では、本市は少子高齢化が進行し**令和27年には146,591人まで減少する見込み。**

里垣地区 の 年齢構成別人口推移

人口減少と高齢化により地域力が低下

※H7, H27,R2は国勢調査、R22は社人研推計値

【里垣地区】



○平成27年から令和22年に、人口が19%減少する見込み

○令和22年には、人口の約34%が老人人口になる見込み

これからの
まちづくりが大切



里垣地区の皆さんのが地域の実感

令和3年7月に市民の皆さん1万人を対象に
実施したアンケートより

「住みやすい」と感じる理由

(市全体と比較して割合の高い項目)

	甲府市	里垣地区
公共交通が便利	11.4%	22.7%
通勤・通学が便利	23.0%	24.7%
自然環境がよい	17.4%	22.0%
魅力的な歴史・文化がある	1.9%	8.0%
静か、閑静な環境	28.0%	33.3%
新しい人が入りやすい	1.6%	2.0%
様々な情報が得やすい	0.3%	0.7%

○住みやすい理由では、「公共交通が便利」「通勤・通学が便利」といった交通利便性に加え、「自然環境がよい」「魅力的な歴史・文化がある」といった項目の割合が高かった。

里垣地区（地域）の資源



- 国の重要文化財である甲斐善光寺や東光寺をはじめ寺院・神社が多数立地
- 甲府名山の愛宕山、夢見山、大笠山のほか多数の山々を地区北側に望み、多くのぶどう園とともにワイナリーが立地 ⇒ 豊かな里山景観を創出
- 3つの駅が存在し、公共交通が充実
- 城東バイパス～城東通り(善光寺参道まで)をつなぐ道路計画が進行中
- 小学校から大学、支援学校・障がい者センターなどが立地し、誰もが住みやすい地域

理想の暮らしあん

地域のあるべき姿



何をしたい？ 何ができる？
どんなまちを子どもたちに残したい？



各地区の事例

伊勢地区の取組

コロナ禍で高齢者が家に閉じこもりがち
→地域でウォーキングを推進！

ウォーキングマップ
を作成



相川地区の取組

相川地区の抱えている課題を明らかに
→5つのプロジェクトチームを結成！

里垣地区の取組

「板垣の里
三世代ふれあいウォーク」

甲斐善光寺
御開帳中



本市の取組（1）

市全体の事業

子ども



- ・すこやか子育て医療費助成事業の拡充(高校3年生相当まで拡充)
- ・ヤングケアラーへの支援

高齢者

健康

- ・75歳からの健康づくり

- 健康づくり同窓会
- げんきお届け隊
- 3か月血糖チャレンジ

・遊亀公園及び附属動物園の整備



ちびっこスライダー



スプリング縁台



でこぼこ山

公園 4月28日オープン!!

本市の取組（1）

市全体の事業

産業

・甲府城周辺地域活性化計画整備

・宝石のまち甲府

「ジュエリーツーリズム」

・まつり推進事業

地域

・消防団の報酬の見直し



環境等

・SDGsにおける取組の推進



本市の取組（2）

善光寺駅

位置図

地域に関する事業

都市計画道路の整備 住吉四丁目善光寺線 (善光寺工区)



城東バイパス

・対象範囲

城東通り

対象区間

整備区間
延長L=約400m

寺駅

位置図

城東通

対象区間

整備区間
延長L=約400m

濁川

城東バイパス

・対象範囲

本市の取組（3）

里垣地区の主な事業

- ・酒折駅の防犯カメラ修繕
- ・中村橋の橋梁補修設計
- ・砂田町地内の新規市道整備
- ・東中学校区内の交通安全対策工事

要望への対応状況

- ・令和3年度対応 街路灯設置のための県有地継続利用の依頼（令和2年度要望）



まちづくりは未来創り、未来創りは人創り

①居住する地域の歴史や文化の再認識

重層的で多様な本市の歴史に触れ、学ぶ機会を創出し、甲府に生まれ、育っていることに誇りを持ち、甲府への愛着を深める



★私の地域・歴史探訪事業



★甲府ラーニング・スピーチ事業



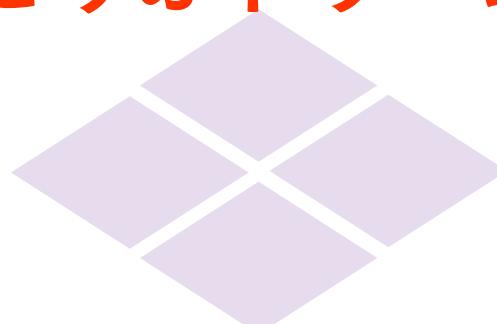
まちづくりは未来創り、未来創りは人創り

②未来を担う新たな人づくり



本市の未来を担う子どもたちに夢を持つことのすばらしさや挑戦し続けることの大切さなどを伝える

★こうふドリームキャンパス事業



こうふ開府500年記念事業による

成果を礎として、次の100年へ

開府500年の取り組みによって更に深まった

『甲府への愛着と誇り』を原動力

私たちが引き継いだ甲府市をより住みよいまち、

より活力のあるまちにして、

次の世代（未来）に引き継ぐ

意見交換

本日のテーマ



1. 「安心」 コロナ禍の暮らし
2. 「安全」 災害に備えた暮らし
3. 「健康」 元気な暮らし
4. 「連携・協働」 未来に向けて